

久留米絣協同組合及び久留米絣縞卸商協同組合が 「久留米絣のネットワーク展」を開催!!

去る令和5年3月18日から翌19日にかけて、久留米市「地場産くめ」にて「久留米絣のネットワーク展」が開催され、多くの来場者で賑わいました。本イベントは例年実施されている「藍・愛・で逢いフェスティバル」の26回目のイベントとして実施されました。コロナ禍の制限が解除される中でも、前回までの経験を活かした感染防止対策を講じ、両組合一丸となってイベントを盛り上げました。本イベントには二日間で約2,100人の方が来場され、反物・小物類を中心に準備された絣製品も1,500万円以上を売り上げるなど、盛況なものとなりました。

本催事の恒例となった地元大学生とのコラボ企画「久留米かすりファッションショー」には多くの見物客が舞台を囲み、例年以上の活気あるイベントとなりました。また、今回の展示の目玉として、「かすり布の先にあるネットワークを見る!」をテーマに様々な業界・商品で使われている久留米絣を展示しており、人気バラエティ番組で着用されている法被などが注目を集めました。

主催者となった両組合では、現在、業界の復興と継続に向けて、様々な取り組みを計画・進行中とのことで、今後の「久留米絣」の動きが注目されます。



ファッションショーの様子



会場の様子